

Transformation 2017

横河電機株式会社

# 2015年3月期 決算説明会

2015年5月12日

常務執行役員 経営管理本部長 鈴木 周志

# 目次

---

- |                            |      |
|----------------------------|------|
| 1. 経営成績 営業利益分析／海外売上高／貸借対照表 | P.2  |
| 2. 業績予想                    | P.12 |
| 3. 研究開発費／減価償却費／設備投資        | P.16 |
| 4. 株価の状況                   | P.19 |
| 5. トピックス                   | P.20 |

# 決算サマリー（対前年）

◆受注・売上・営業利益・経常利益・当期純利益→増加

＊営業利益・経常利益は過去最高益を更新

◆為替影響→受注+135億円、売上+132億円、営業利益+40億円

◆当期純利益→増加

特別損失：事業構造改善費用159億円

特別利益：借地権等売却益94億円

(億円)

		FY13	FY14	差異	増減率	
受	注	高	4,060	<b>4,171</b>	<b>111</b>	<b>2.7%</b>
売	上	高	3,885	<b>4,058</b>	<b>173</b>	<b>4.5%</b>
営	業	利	259	<b>298</b>	<b>39</b>	<b>15.2%</b>
経	常	利	257	<b>334</b>	<b>77</b>	<b>29.9%</b>
当	期	純	123	<b>172</b>	<b>49</b>	<b>39.6%</b>
E	P	S (円)	47.92	<b>66.88</b>	<b>18.96</b>	<b>39.6%</b>
為	替	レ	100.67円	<b>110.58円</b>	<b>9.91円</b>	-
ー	ト	17-0=	135.24円	<b>138.41円</b>	<b>3.17円</b>	

# 決算サマリー（対予想）

## ◆受注・売上・利益ともに超過達成

(億円)

		FY14予想 (3/9)	FY14	差異	
受	注	高	4,170	<b>4,171</b>	<b>1</b>
売	上	高	4,000	<b>4,058</b>	<b>58</b>
営	業	利	280	<b>298</b>	<b>18</b>
経	常	利	290	<b>334</b>	<b>44</b>
当	期	純	140	<b>172</b>	<b>32</b>
為替レート	1米ドル= 111-00=	110円 140円	<b>110.58円</b> <b>138.41円</b>	<b>0.58円</b> <b>-1.59円</b>	

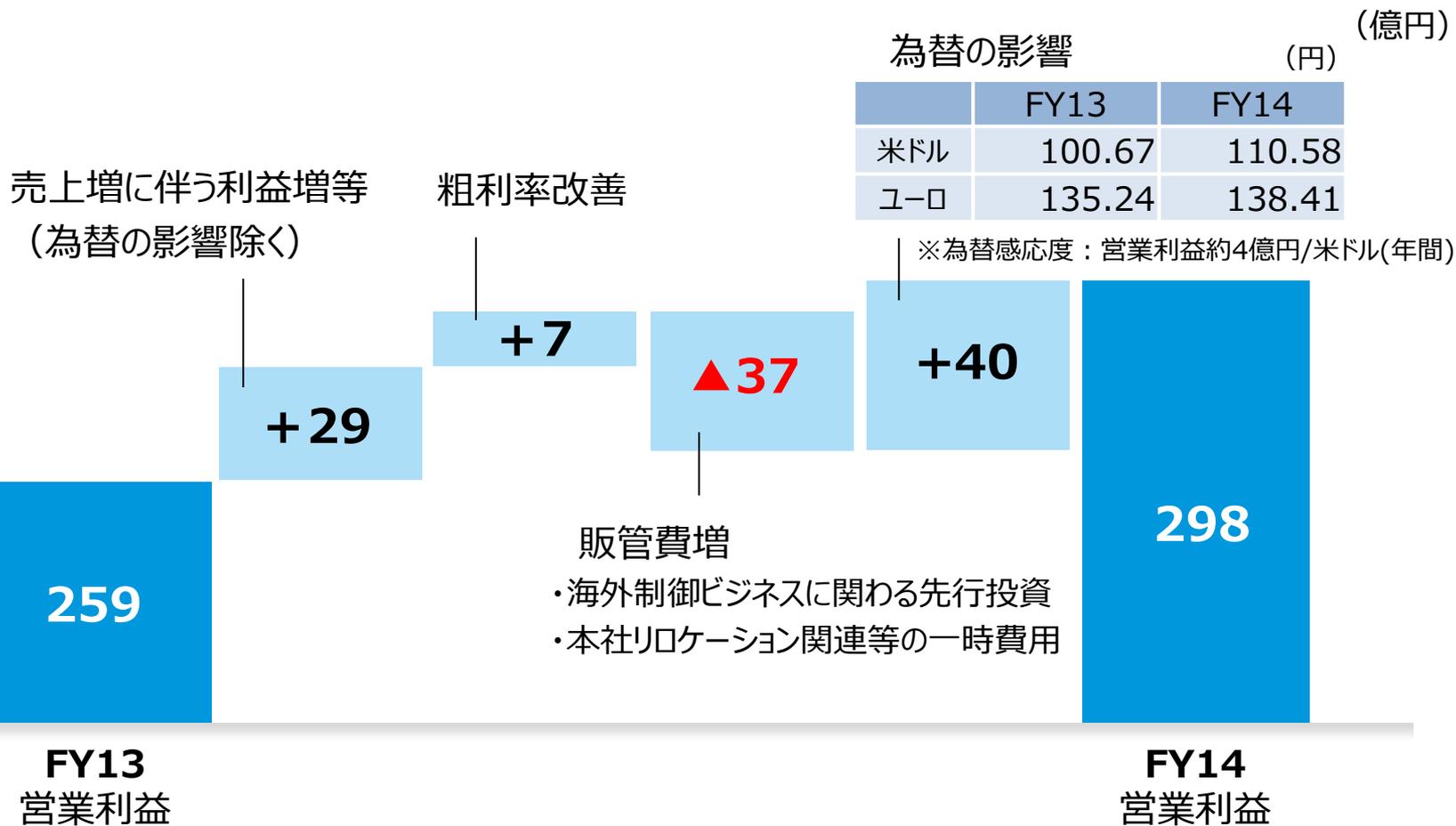
# 四半期別 経営成績

◆売上高・営業利益は、国内制御事業を中心に2Qおよび4Qに集中傾向

(億円)

	FY13					FY14				
	1Q	2Q	3Q	4Q	Total	1Q	2Q	3Q	4Q	Total
受注高	1,002	1,159	945	954	4,060	948	1,105	979	<b>1,139</b>	<b>4,171</b>
(比率)	25%	29%	23%	23%	100%	23%	26%	23%	<b>27%</b>	<b>100%</b>
売上高	808	988	907	1,182	3,885	828	1,016	968	<b>1,246</b>	<b>4,058</b>
(比率)	21%	25%	23%	31%	100%	20%	25%	24%	<b>31%</b>	<b>100%</b>
営業利益	33	77	32	117	259	26	77	62	<b>133</b>	<b>298</b>
(比率)	13%	30%	12%	45%	100%	9%	26%	21%	<b>44%</b>	<b>100%</b>

# 営業利益分析（対前年同期比）



# 営業外・特別損益

(億円)

	FY13 実績	FY14 実績
営業利益	259	<b>298</b>
営業外収益	42	65
営業外費用	44	30
経常利益	257	<b>334</b>
特別利益	1	106
特別損失	40	165
税引前利益	218	<b>274</b>
法人税等	95	102
当期純利益	123	<b>172</b>

→為替差益21億円

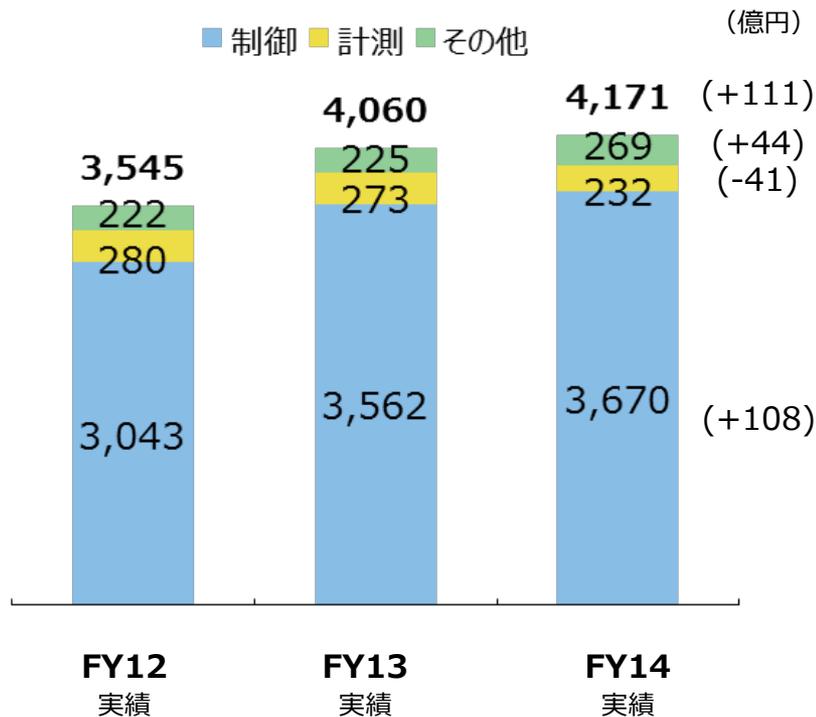
→借地権等売却益94億円

→事業構造改善費用159億円

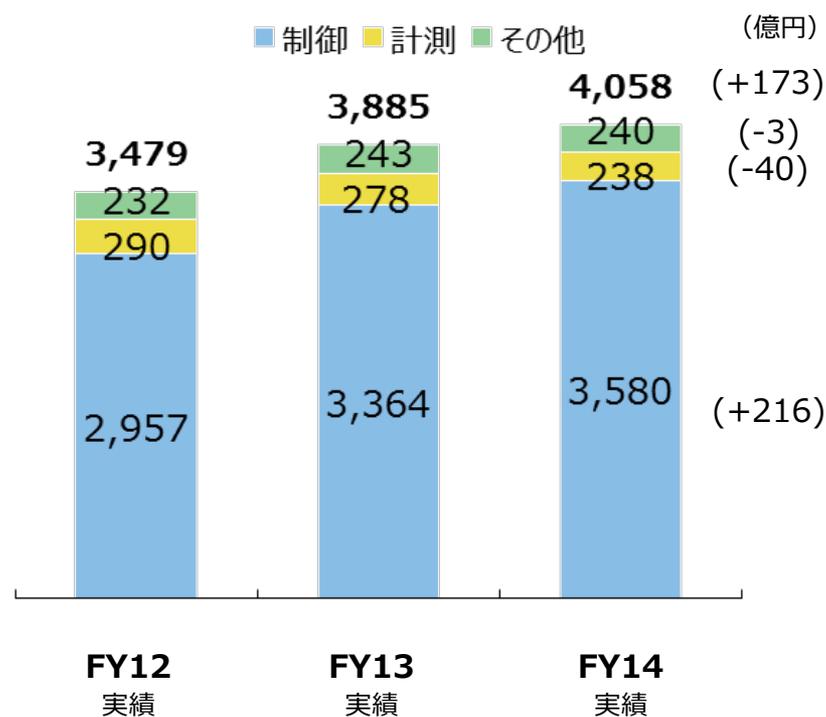
# セグメント別 受注・売上（対前年同期比）

- ◆ 制御事業 : 受注高・売上高はエネルギー関連市場が堅調及び円安が継続したことなどにより増加
- ◆ 計測機器事業 : 終息及び売却したビジネスなどの影響により受注高、売上高ともに減少
- ◆ その他事業 : 航機ビジネスの大口受注により受注が増加

## 受注高



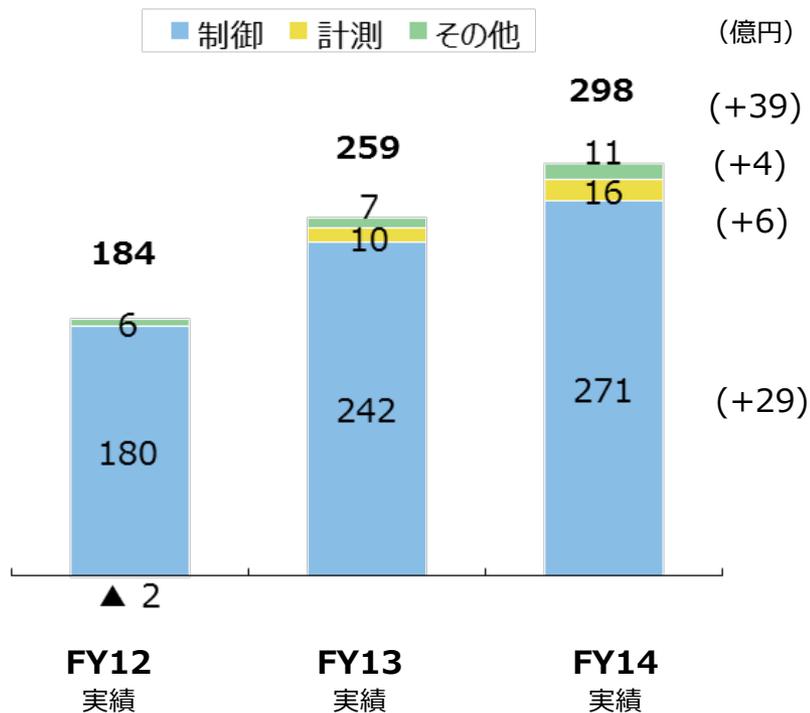
## 売上高



# セグメント別 営業利益

- ◆ 制御事業 : 主に増収及び円安により増益
- ◆ 計測機器事業 : 減収だが、終息事業関連費用の減少などにより増益
- ◆ その他事業 : 不動産事業における営業利益3億円を計上

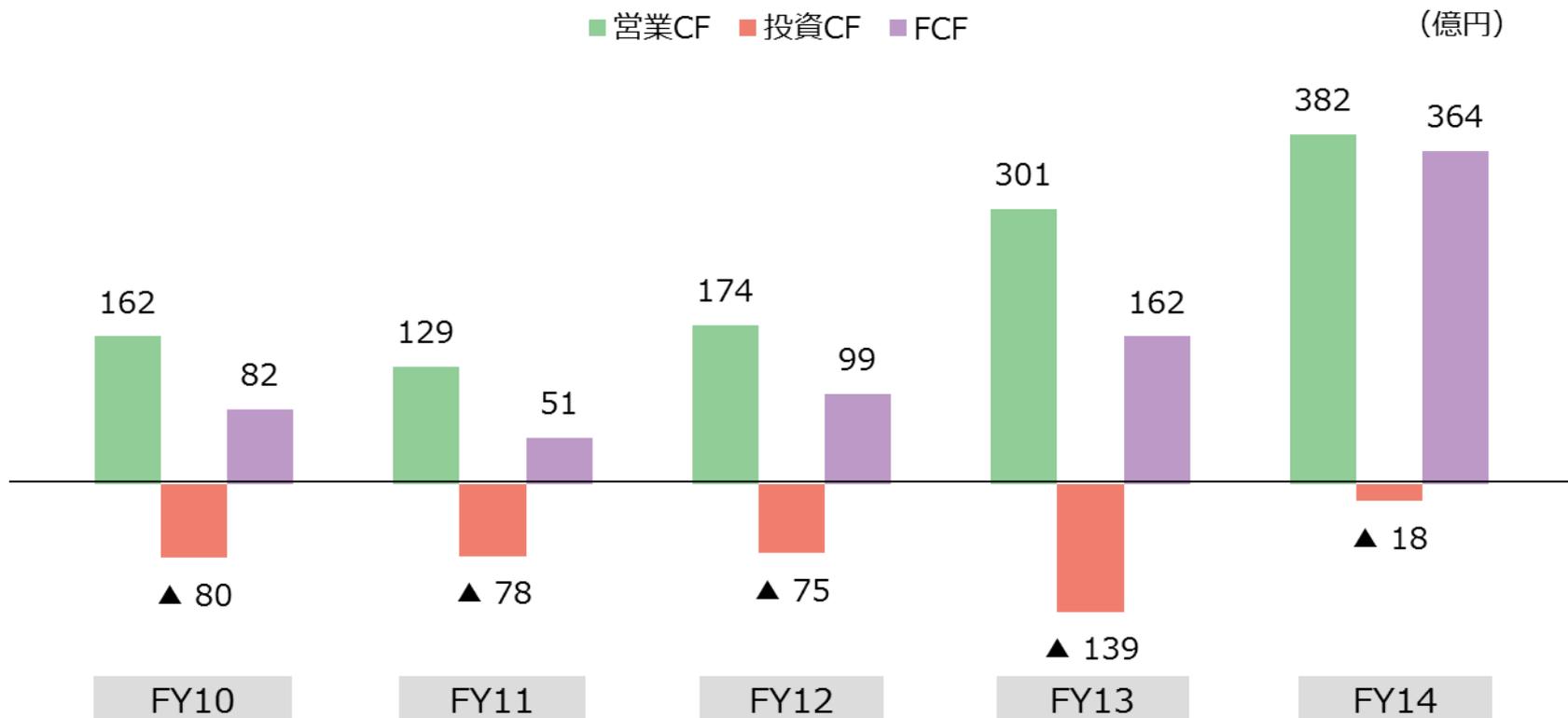
## 営業利益



	FY13 実績	FY14 実績	差異
制 御	242	<b>271</b>	29
計 測	10	<b>16</b>	6
そ の 他	7	<b>11</b>	4
合 計	259	<b>298</b>	39

# キャッシュフロー

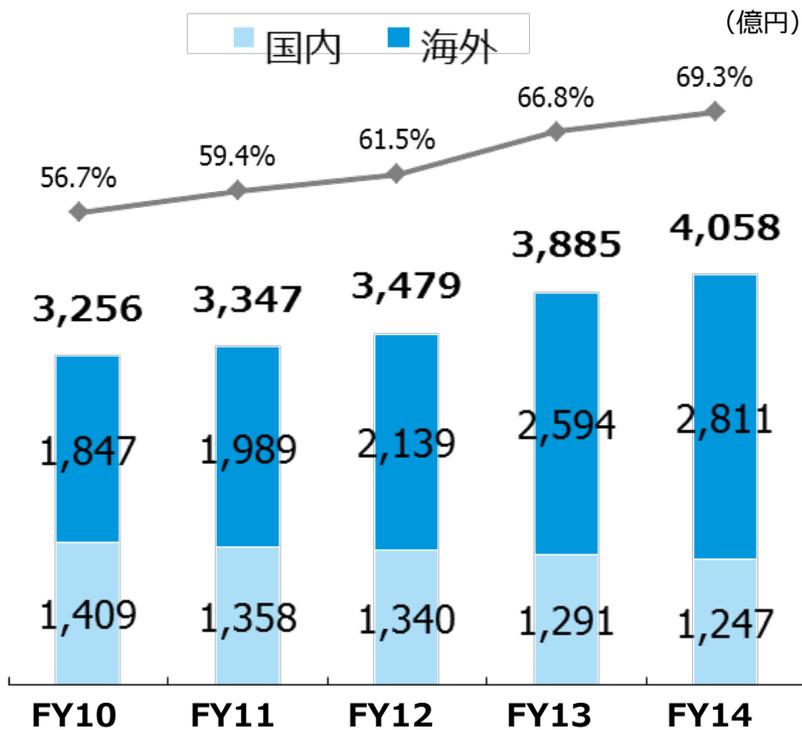
◆ FCFは、営業CFの増加に加え、借地権の売却収入94億円などにより、364億円  
(希望退職者募集に伴う費用159億円は、FY15に支払予定)



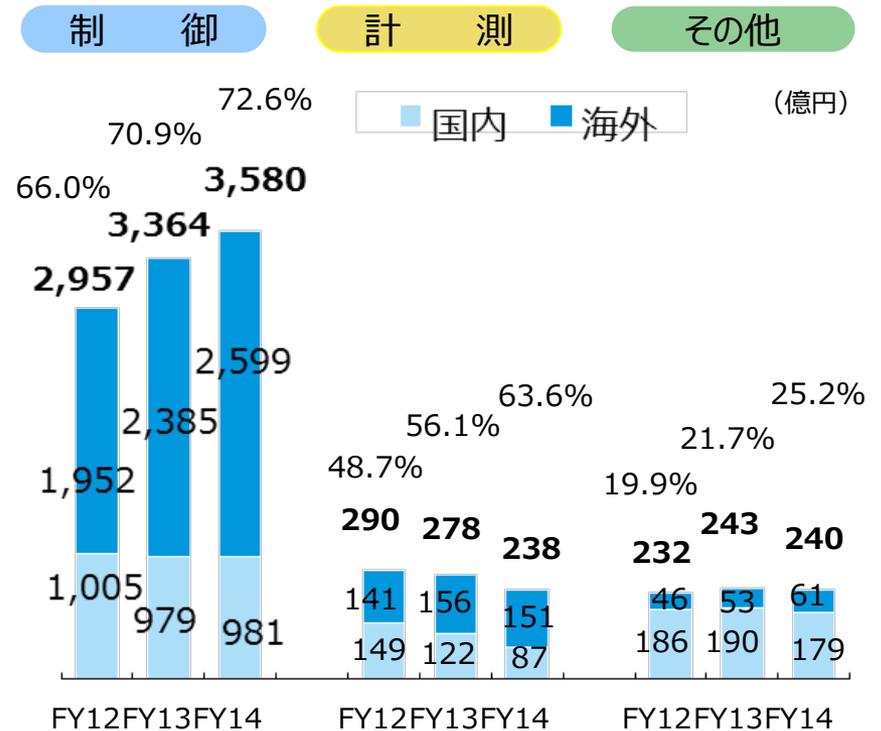
# 海外売上高

- ◆ 海外売上高比率は過去最高を連続更新
- ◆ 制御海外売上高も過去最高を連続更新

## 全社



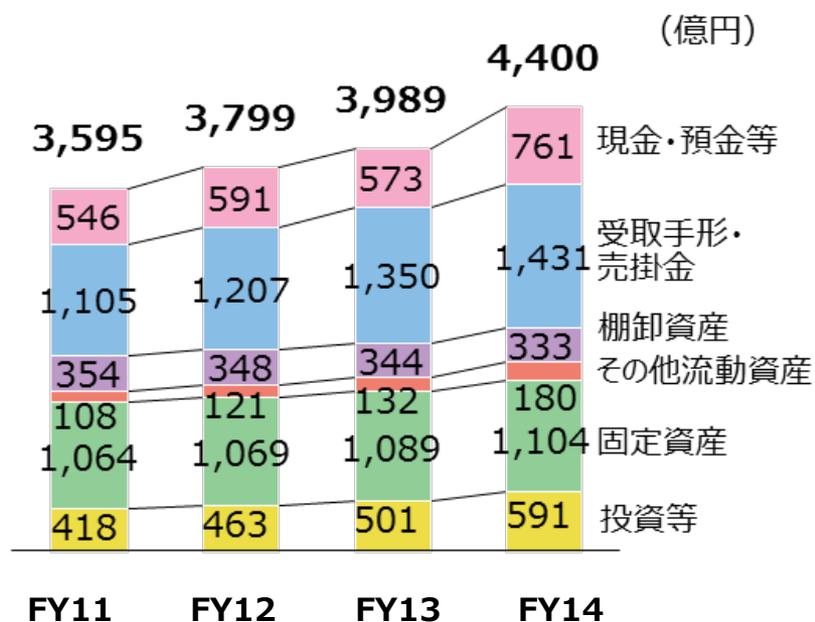
## セグメント別



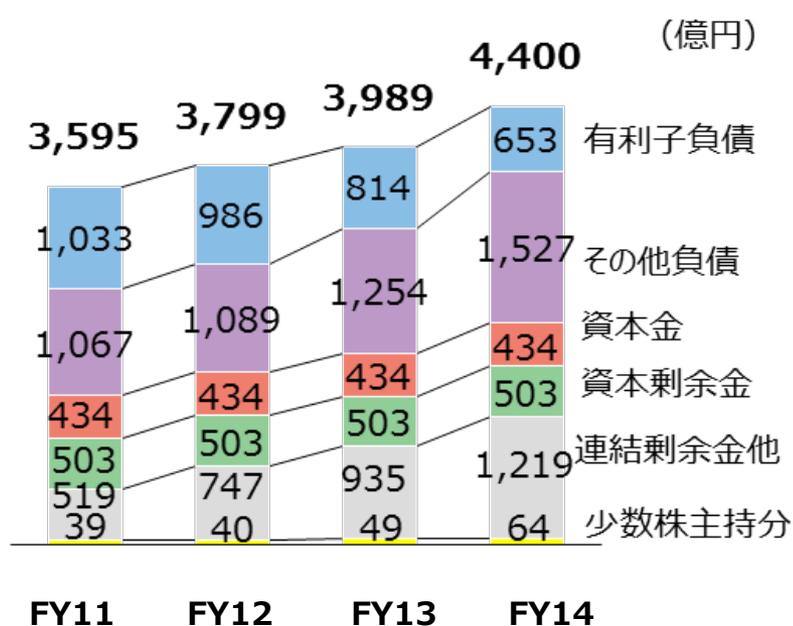
# 貸借対照表

◆円安、株高、借地権売却による現金積み増しにより総資産が増加

## 資産



## 負債・資本



	FY11	FY12	FY13	FY14
総資産回転率	0.93	0.94	1.00	<b>0.97</b>
自己資本比率	40.5%	44.3%	46.9%	<b>49.0%</b>

	FY11	FY12	FY13	FY14
D/E レシオ	70.9%	58.6%	43.5%	<b>30.3%</b>
有利子負債比率	28.7%	26.0%	20.4%	<b>14.8%</b>

# 業績予想

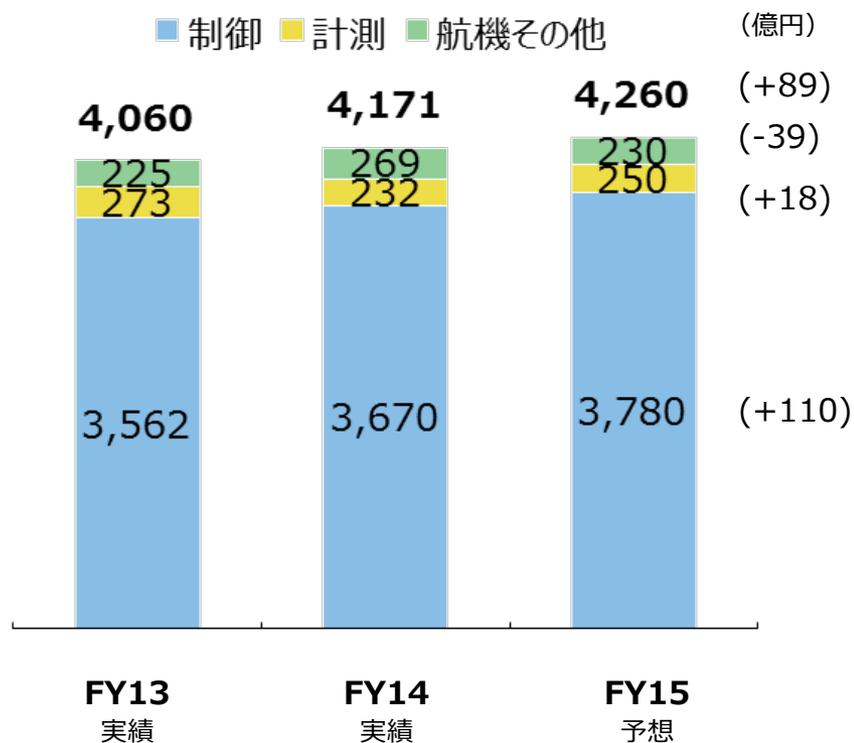
- ◆受注・売上は増加、営業利益は過去最高を予想
- ◆経常利益は為替変動を考慮し減益
- ◆当期純利益は増益

	FY13 実績(A)	FY14 実績(B)	FY15 予想(C)	前年比 (C-B)	伸長率 (C÷B-1)
受注高	4,060	4,171	<b>4,260</b>	89	2.1%
売上高	3,885	4,058	<b>4,130</b>	72	1.8%
営業利益	259	298	<b>330</b>	32	10.7%
経常利益	257	334	<b>300</b>	▲34	-10.1%
当期純利益	123	172	<b>190</b>	18	10.3%
E P S ( 円 )	47.92	66.88	<b>73.78</b>	6.9	10.3%
為替レート 1米ドル=	100.67円	110.58円	<b>110.00円</b>	-0.58円	-

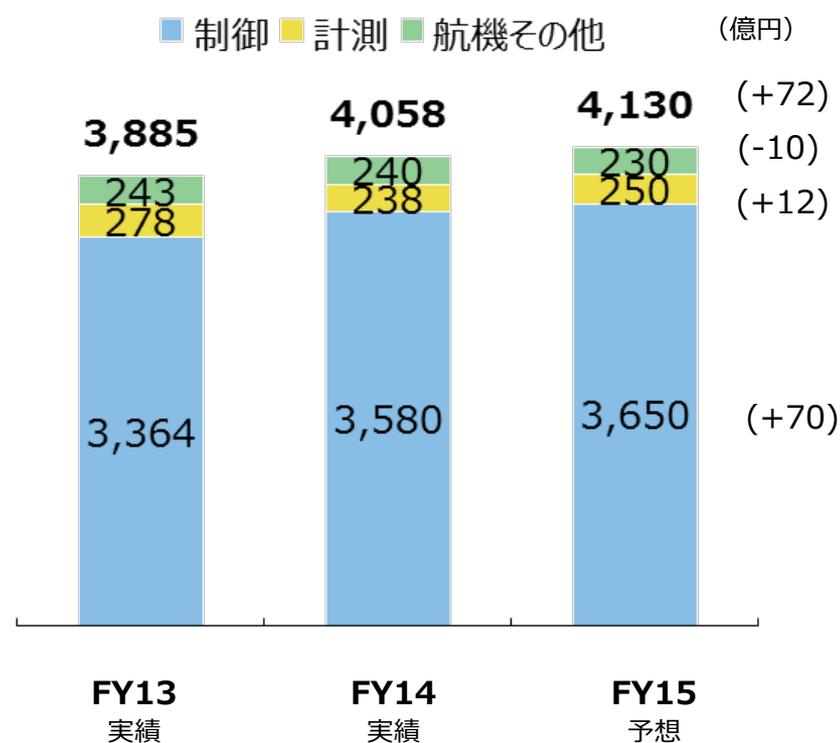
# セグメント別 受注・売上 予想

◆受注、売上ともに増加の予想

## 受注高



## 売上高

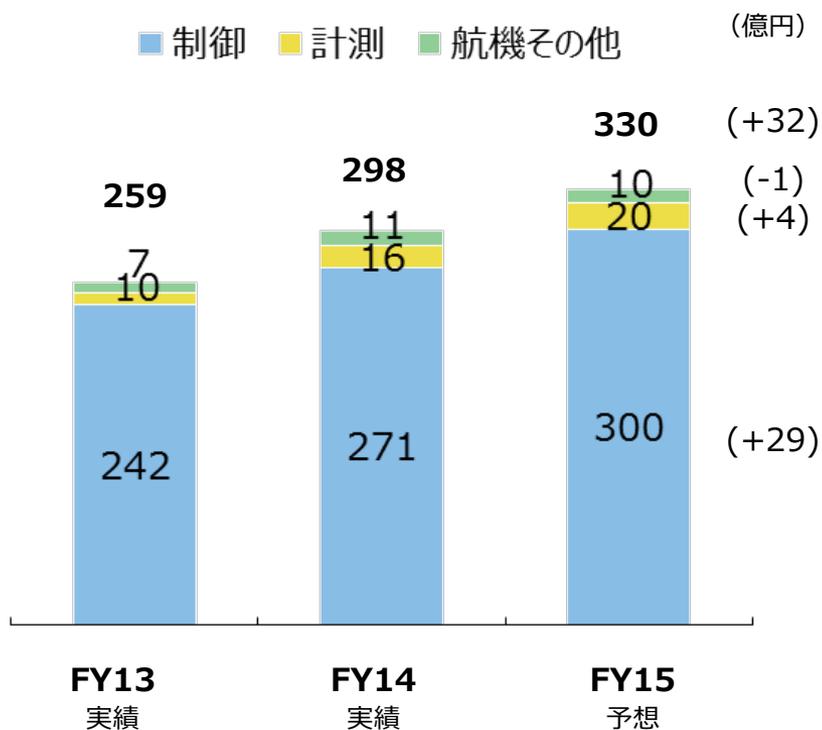


\* FY15から「計測機器」を「計測」に、「その他」を「航機その他」に名称変更しました

# セグメント別 営業利益 予想

◆FY15に戦略投資費用を40億円見積もることなどから、330億円（最高益）を予想

## 営業利益



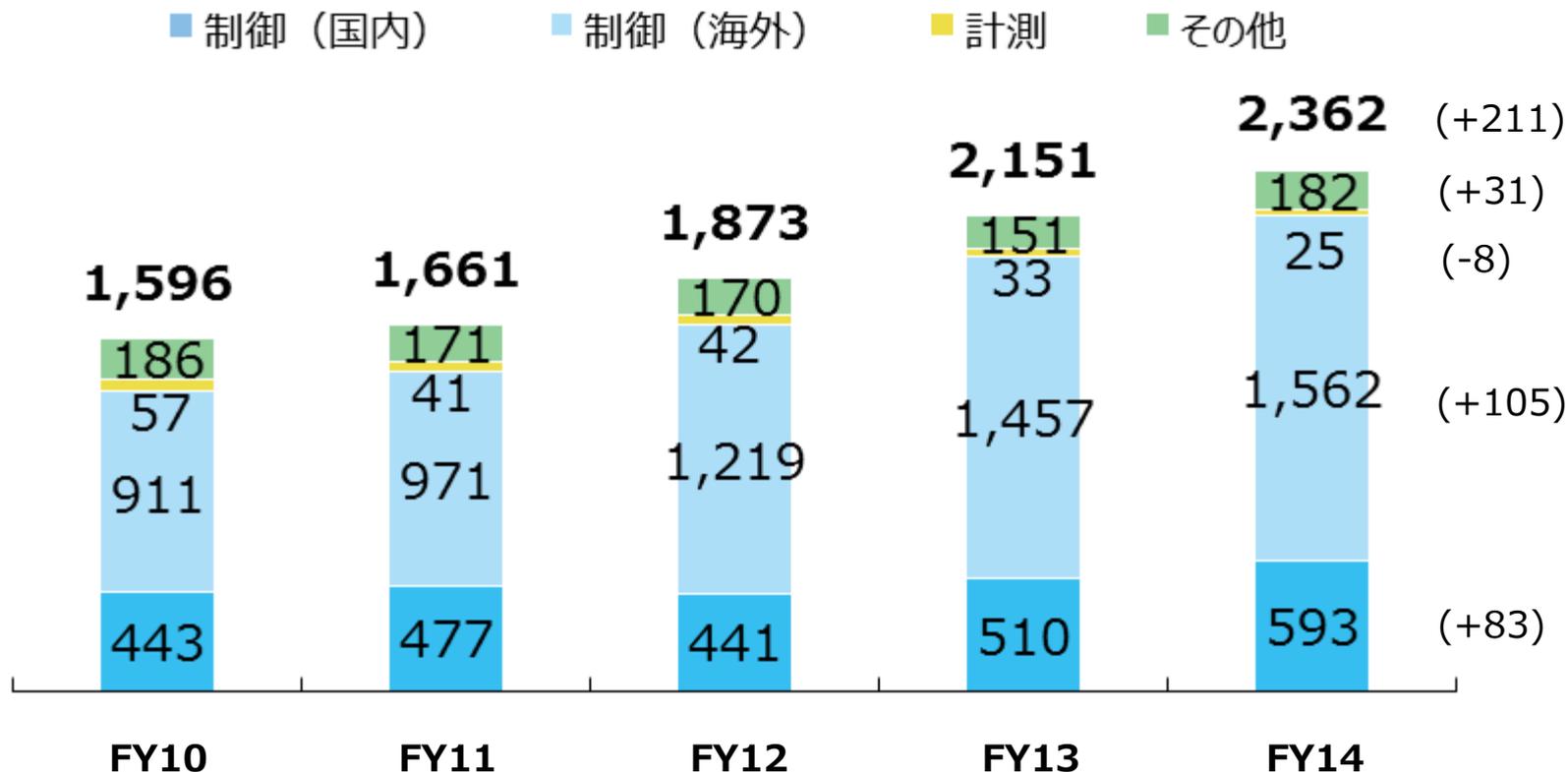
(億円)

	FY14 実績	FY15 予想	差異
制 御	271	300	29
計 測	16	20	4
航機その他	11	10	▲ 1
合 計	298	330	32

# セグメント別 受注残推移

◆ 受注残は制御（国内）を中心に順調に推移し、過去最高を更新

(億円)

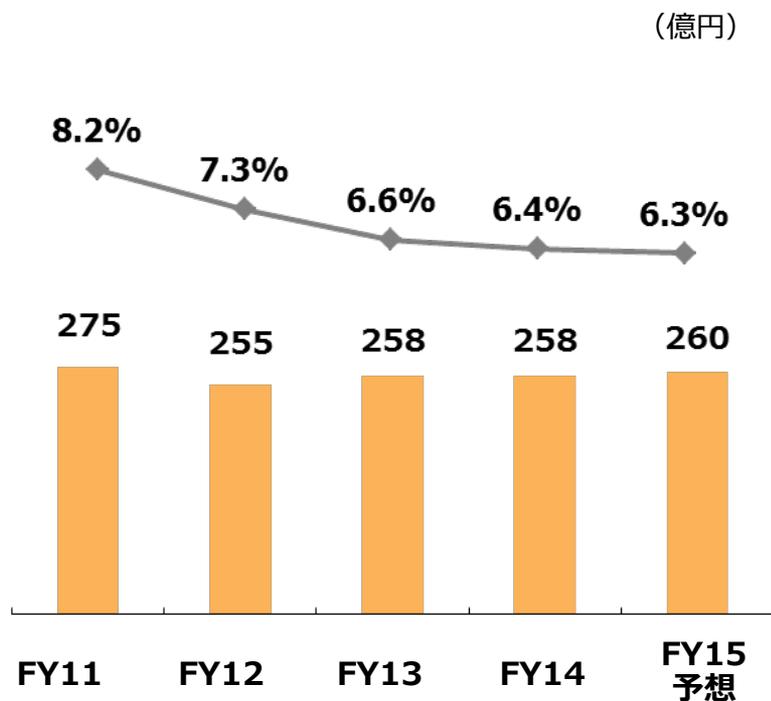


# 研究開発費

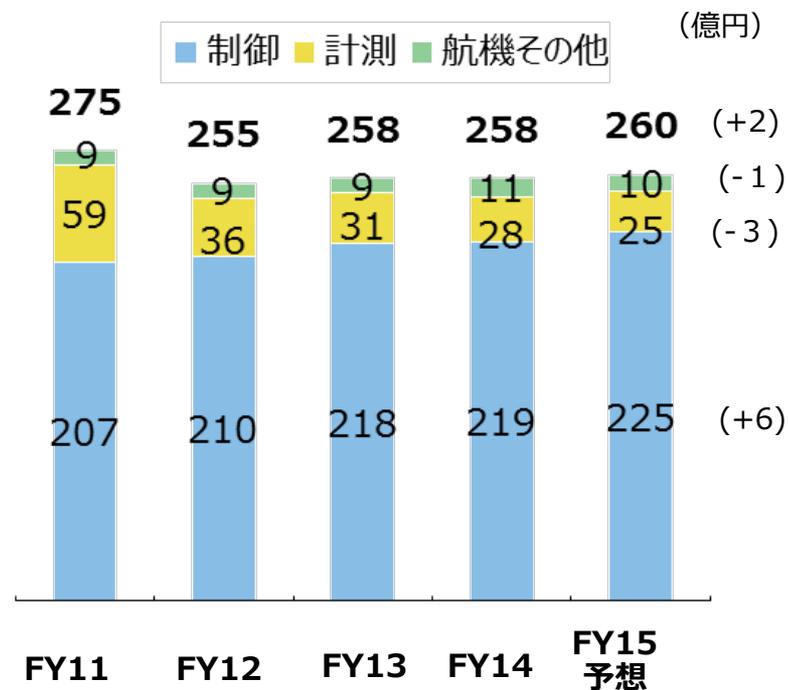
## ◆付加価値向上と新規事業の創出

総額を維持する中で、売上高研究開発費率6%台を維持

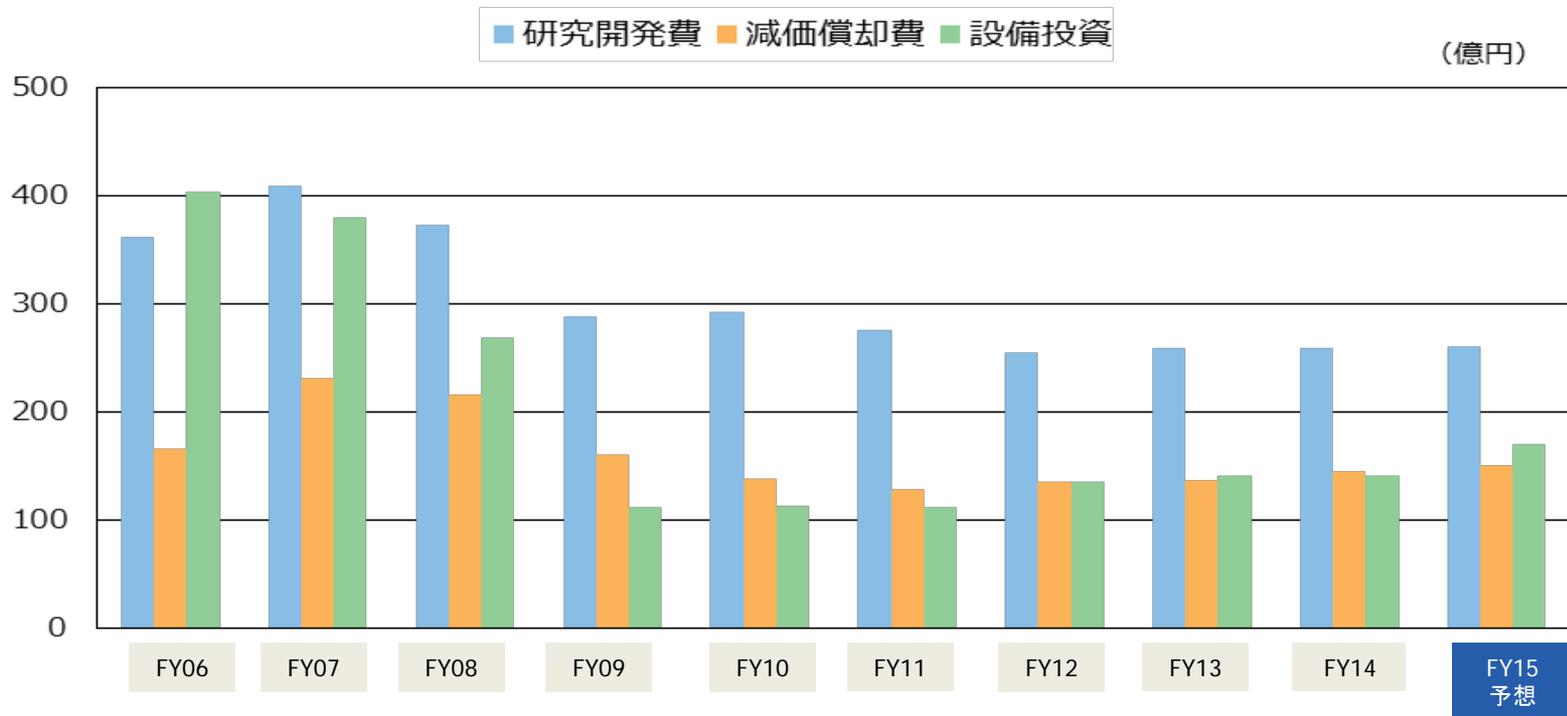
### 全社



### セグメント別



# 研究開発費・減価償却費・設備投資



	FY06	FY07	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12	FY13	FY14	FY15 予想
研究開発費 (対売上高比率)	362 8.4%	409 9.3%	372 9.9%	288 9.1%	292 9.0%	275 8.2%	255 7.3%	258 6.6%	258 6.4%	260 6.3%
減価償却費 (対売上高比率)	165 3.8%	231 5.3%	216 5.7%	160 5.1%	138 4.2%	128 3.8%	135 3.9%	136 3.5%	145 3.6%	150 3.6%
設備投資 (対売上高比率)	403 9.3%	380 8.7%	268 7.1%	111 3.5%	113 3.5%	111 3.3%	135 3.9%	140 3.6%	141 3.5%	170 4.1%

# 配当金

## 基本方針

利益成長を通じて安定的・継続的な増配を目指す

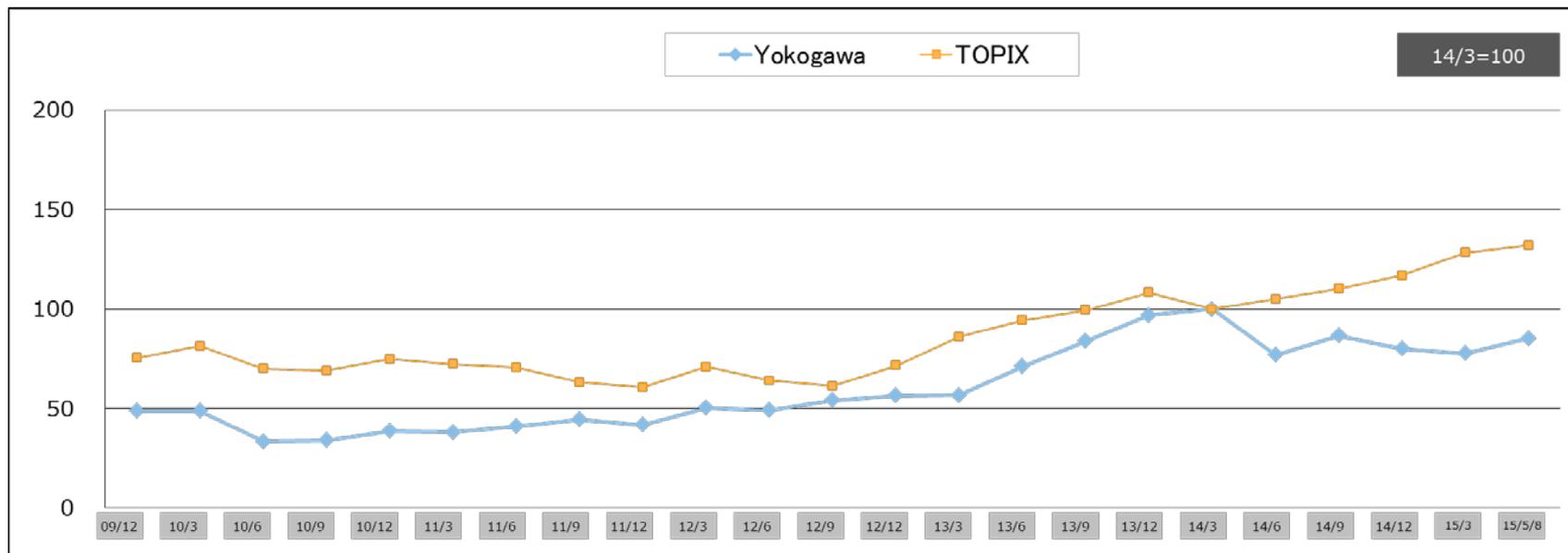
<FY14配当金 予想>

中間	期末	年間
6円	6円	12円

<FY15配当金 予想> **中間期は5円の100周年記念配当を含む**

中間	期末	年間
12.5円	7.5円	20円

# 株価の状況



	09/12	10/3	10/6	10/9	10/12	11/3	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9	12/12	13/3	13/6	13/9	13/12	14/3	14/6	14/9	14/12	15/3	15/5/8
Yokogawa	812	814	557	568	646	634	683	740	695	837	818	902	941	946	1,187	1,398	1,615	1,667	1,281	1,442	1,333	1,295	1,420
TOPIX	908	979	841	830	899	869	849	761	729	854	770	737	860	1,035	1,134	1,194	1,302	1,203	1,263	1,326	1,407	1,543	1,587

	09/12	10/3	10/6	10/9	10/12	11/3	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9	12/12	13/3	13/6	13/9	13/12	14/3	14/6	14/9	14/12	15/3	15/5/8
Yokogawa	49	49	33	34	39	38	41	44	42	50	49	54	56	57	71	84	97	100	77	87	80	78	85
TOPIX	75	81	70	69	75	72	71	63	61	71	64	61	71	86	94	99	108	100	105	110	117	128	132

# トピックス (2/2~5/12)

2月 Ciscoと協業し包括的なサイバーセキュリティ管理ソリューションを開発

3月 サウジアラビアの大型コンバインドサイクル発電所向け制御システムを2件受注  
マレーシアの洋上LNGプラント「PFLNG 2」向け制御システム受注

4月 緊急時に遮断弁の遠隔操作を無線で行う「フィールド無線用電磁弁操作モジュール」を発売  
測定精度を向上させ操作性を改善したレーザガス分析計「TDLS8000」発売  
横河ソリューションサービスが東京エレクトロンと幹細胞工場の総合品質管理システムの共同開発を開始

5月 新中期経営計画「*Transformation 2017*」を発表（12日）

※日付は発表月です

## ご注意

本資料およびアナリスト説明会で提供する情報のうち業績見通し及び事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

### 横河電機株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 IRグループ

Email : Yokogawa\_Electric\_IR6841@cs.jp.yokogawa.com

TEL : 0422-52-5530

URL : <http://www.yokogawa.co.jp/cp/ir/index.htm>